

よしとみさんぽ

vol. 30

墓石のはなさき

第30回のよしとみさんぽ。今回は「墓石のはなさき」の花寄貞信さんにお話を伺いました。

—創業されて何年になりますか。

名古屋で薬品の商社に勤めていたが、身内の会社を手伝うことになり、急遽吉富町に戻ってきました。



花寄貞信さんと奥さんの悦子さん。

した。
墓石の会社員として勤務していましたが、50代で独立してもう、30年くらいになります。

—この仕事をしていて苦労したことや嬉しかったことは何ですか。

苦労したのは、山の上にあるお墓を麓に下ろす作業で、あれは本当に大変だったよ。500kgある石を4人で持ちながら山を下っていくからね、なにしろ道も狭くて車なんか入れない場所だったからね。嬉しいのはやっぱり、お墓が出来上がった時！いまは昔と違ってお墓を作る人が減っていて墓じまいをする人が多いからね。とても貴重です！作るのに4ヶ月くらいかかるので、毎日現場に行き、二つずつ丁寧に作っていくから出来上がった時はとっても嬉しいね。

—日頃から心がけていることはありますか。

無理せず、ケガをしないようにすること。墓石は重たいので落としたり、指を挟んだりすると大変なことになるからね。

—元気の秘訣は何ですか。

夜一杯飲んで早寝、早起き！それとゴルフかな。ゴルフしている時はとても楽しいです。吉富町ゴルフ部の部長をしています。(笑)
目標は80歳まで現役続行！頑張ります！

—町民のみなさんにひとことお願いします。

—先祖さんには感謝してください。ご先祖さんあつての自分たちだから、朝は今日も一日よろしくお願いします。夜は今日も一日ありがとうございます。ね。それだけでも違うと思いますよ。お墓のことでお困りなどあれば、ご相談ください。



優しく丁寧に磨きます。

談に応じています。いつでもお声かけください。

地域を愛し、大切にするという想いで創業から長年にわたり地域に根付いた石材店を営んでこられた花寄さん。営業は全て口コミや紹介とのこと。これからも花寄さん、お元気で頑張ってください。

住所/土屋335番地3
営業時間/9:00~17:00
定休日/日曜日 電話番号/64-7713



仕事を始めた頃の思い出話を笑顔で語ってくださいました。